

ATLスキルと10の学習者像とは？

白熱の体育祭も終わり、鹿追中学校の子どもたちは19日の定期テストに向けて勉強モードに切り替えて励んでいます。

体育祭の開会式の中では強風吹き荒ぶ中、校長先生から**体育祭とIBの学びをつなげる試みをしている**旨についてご紹介いただきました。しかし残念ながら本当に台風級の強風で、なかなか全てを聞き取ることが難しかった方も多かろうと思いますので（笑）、今日はその取組内容について私からも一つ2年生で行った道徳の内容を共有させていただきます。

道徳「体育祭で何が学べるのか」

授業では初めに、

「〇〇のために特に必要なステータス項目を5つ決めなさい」

という課題を出し、各グループで話し合いをしてもらいました。

「あーでもないこーでもない」と楽しそうに議論を交わした後、自分たちが選んだステータスとその理由について発表してもらいました。いくつかご紹介します。

戦国時代の覇者に
なる為
に必要なステータス

1 忍耐力

2 士位

3 IQ
(想像力)

4 決断力
(結団)

5 カリスマ性

結婚生活
に必要なステータス

1 忍耐力

2 対話力

3 財力

4 感謝を
伝える力

5 危険察知能力

モテる人
に必要なステータス

1 顔 (結局...)

2 対応力 (話す)

3 清潔感 (匂い)

4 愛 (受け入れ)

5 金 (借金ない)

素敵な先輩
に必要なステータス

1 人間性
人として生きていくと覚悟をくそせない

2 優しさ
あめこみ子

3 気づかい
周りを見る力
犬事

4 リーダーシップ
後輩を引、導く力

5 コミュガ
明るい人の力が話しかけ

無人島で生き延びる
に必要なステータス

1 精神力

2 体力

3 知能

4 技術

5 判断力

素敵な先生
に必要なステータス

1 優しさ

2 対話力

3 忍耐力

4 雰囲気

5 マナー

どれもよく考えられた納得の内容で、私は感心させられました。

ここまでの活動を通して子どもたちは、世の中には沢山の身につけるべきステータス（人間性やスキル）が存在し、また重要なステータスの項目は目標や目的に応じて変わるものだということを体感したはずです。

コスパ最強の努力

ここで、4月のIBのオリエンテーションを振り返りました。

Q：「私たちは何のために学校にきて学んでいるのか？」



オリエンテーションでは、IB校で学ぶ上での私たちの目標は

「この世界を救う勇者パーティーの一員」となることであり、

そのために必要な「人格×スキル=ボスを倒す力」すなわち

「課題解決能力」を高めるために学んでいると説明をしていました。

ただし、先述の活動で分かった通り、私たちが身につけ高めべきステータスは無数にあります。しかし学校生活の時間は限られています。その中で全てを網羅しようとするのは困難で非効率的ですし、子どもたちが進む未来、そこで求められるステータスも様々です。

それでも、それぞれ**どんな道に進んだとしても必要となる**様な、

《汎用性の高いステータス》とは何でしょうか？

今回「**〇〇のために特に必要なステータス項目を5つ決めなさい**」という問いについてみんなで話し合っただけで考えたのと同じように、

「**この社会の様々な課題をより良く解決していける人になるために特に必要なステータス項目を〜つ決めなさい**」という問いに対して、**世界を代表する有識者たちが**知恵を出し合い、議論を重ね考え出したものが

「ATLスキル（ステータス）」と「10の学習者像（人間性）」です。

ATL SKILLS



10の学習者像



つまり！これらのステータスを伸ばす努力こそ、最近の言葉を借りれば

「**コスパ最強の努力**」と言えるのではないのでしょうか。

先生方も「生徒がこれらのステータスを伸ばしていけることにコミットしましょう！」という目標を共有した上で、授業の内容や行事の内容を工夫して組み立てています！！

そんなことを私から子どもたちに熱弁させていただいたのち、

「では！この体育祭の取組では特にどの学習者像とATLスキルが成長させられと思いますか？」という問いについて子どもたちに考えてもらい、授業は終了です（末尾でいくつか紹介させていただきます。）。

これから授業や行事、校長先生・生徒会の挨拶に至るまで、あらゆる場面で「**10の学習者像**」や「**ATLスキル**」という言葉が出てくることになります。

この通信をお読みいただいているみなさまも、「なんとなく、こういうものなんだなー」というイメージとともにお知りおきいただければ幸いです。

最後までご覧いただき、ありがとうございます。

道徳「体育祭で鍛える課題解決能力」ワークシート

2年 A組 氏名 []

今日最後に考えてほしいのは・・・
《私たちが「体育祭で特に伸ばせる（あるいは大切な）学習者像ATLスキル》でTOP5を決めよう。【思考タイム（個人）】→【相談タイム（グループ）】→【決定（個人）】

- 1 コミュニケーション
- 2 振り返り
- 3 考える人思考
- 4 リサーチ
- 5 社会性

ATL SKILLS



- 1の理由（具体的な場面などがあるといいね）
コミュニケーションがなければチームとのやり取りがうまくいかないので
- 2の理由
振り返りによって次にどうするかをしっかりと考えることができるから
- 3の理由
考えればいろいろな方法が思い浮かぶから
- 4の理由
リサーチがあれば相手のやることも参考になおとすることができる
- 5の理由
体育祭ではコミュニケーションが求められる社会では必要なことだから

道徳「体育祭で鍛える課題解決能力」ワークシート

2年 A組 氏名 []

今日最後に考えてほしいのは・・・
《私たちが「体育祭で特に伸ばせる（あるいは大切な）学習者像ATLスキル》でTOP5を決めよう。【思考タイム（個人）】→【相談タイム（グループ）】→【決定（個人）】

- 1 思いやりのある人
- 2 振り返りスキル
- 3 心を開く人
- 4 挑戦する人
- 5 コミュニケーションスキル

ATL SKILLS



- 1の理由（具体的な場面などがあるといいね）
あったらいいな、いっぱい人と関わりたいから。
- 2の理由
失敗がなぜかを学べることがあるから
- 3の理由
素直に他人の意見を聞けるからうまくなるから
- 4の理由
なににでも挑戦!! 特に体育祭のときは挑戦が得意だから
- 5の理由
人と関わるからコミュニケーションが大事!!

道

ATLスキル ポストの戦いに必要なステータス

今日の授業を通して思ったこと、気づいたこと、日常に活かしてみたいことなど、感想や考えた事を自由に書いてください。

自己評価・感想シート

大事(必要)なスキルなどが分かった!

スキルを手に入れて前進!

ATLスキル ポストの戦いに必要なステータス

今日の授業を通して思ったこと、気づいたこと、日常に活かしてみたいことなど、感想や考えた事を自由に書いてください。

自己評価・感想シート

何をすればいいか、ATL SKILLSのどれが必須で、そのどれが自然に身に付いたら、学校行事などはしんげんに、考えながらやっていこうと思った。

ATLスキル ポストの戦いに必要なステータス

今日の授業を通して思ったこと、気づいたこと、日常に活かしてみたいことなど、感想や考えた事を自由に書いてください。

自己評価・感想シート

ATLスキル 大事!!

奥平先生が用意してくれたモデル人とガの紙で

「あ〜なるほどな」というのが沢山あった。

それを自分にも取り入れていきます!!

ATLスキル ポストの戦いに必要なステータス

今日の授業を通して思ったこと、気づいたこと、日常に活かしてみたいことなど、感想や考えた事を自由に書いてください。

自己評価・感想シート

学習だけでなく行事についてもバカには関わっているとわかった。

理想の人物像になりたと思う。

2年生、素敵です。

体育祭の委員会の反省でもATLスキルと10の学習者像を活用してみました。まだ言葉に慣れていない子どもたちですが、こうして使う中で身につけていってもらえればと考えています↓

【放送】委員会 振り返りシート

3年 A組 氏名 []

今回の委員会活動を通して、あなたが発揮したり、成長させられたと感じる学習者像ATLスキルはなんですか？ 沢山あるかもしれませんが4つに絞って答えてください。

ATL SKILLS

10の学習者像

1 考える
2 振り返りスキル
3 コミュニケーションスキル
4 バランスのとれた人

1の理由 (具体的な場面などがあるといいね)
放送の内容を人に知らせながらと話をしよう

2の理由
録音練習での振り返りが出来る

3の理由
周りとのコミュニケーションをとって話をしよう

4の理由
声の時間などを考えて発言できた

【放送】委員会 振り返りシート

3年 A組 氏名 []

今回の委員会活動を通して、あなたが発揮したり、成長させられたと感じる学習者像ATLスキルはなんですか？ 沢山あるかもしれませんが4つに絞って答えてください。

ATL SKILLS

10の学習者像

1 考える
2 バランス
3 思いやり
4 探究

1の理由 (具体的な場面などがあるといいね)
休み時間が実際にかつその時間どうする内容を考えた

2の理由
いろんな仕事を上手くして バランスを考えた

3の理由
空いているところの放送に似た 周りを見て動いた

4の理由
どうにか放送以外の人をまよこんで放送できるように 探究した。

バックナンバー	概要
鹿中 IB 通信 N O.1 ↑クリックするとアクセスできます。	この通信の趣旨や国際バカロレアとは何か？について書いています。
鹿中 IB 通信 N O.2	年度当初に行った生徒向けの IB オリエンテーションについて書いています。当日の動画や資料も見られます。
鹿中 IB 通信 N O.3	こちらは保護者向けの IB オリエンテーションと、同日行われた参観授業（国語）を IB 視点で解説しています。
鹿中 IB 通信 N O.4	参観授業紹介第二弾です。理科の授業の内容を《概念》と絡めて書いています。
鹿中 IB 通信 N O.5	参観授業紹介ラストです。社会と保健体育の授業の内容から《IB で知識の定着にかける時間が減る問題》に対する工夫について紹介しています。